

<報道関係各位>

2022 年 7 月 15 日 (金)

アートホテル大阪ベイタワー SARAS ART GALLERY

写真家 Gocci 香川智彦 個展 7/16~

ルワンダ撮影 6000 枚「あふれ出る命のエネルギー」



アートホテル大阪ベイタワーが運営する 2 階アールスペース「SARAS ART GALLERY (サラスアートギャラリー)」では、「SYMPATHY (シンパシー)」をコンセプトに人と共鳴するスペースとしてさまざまなアート企画を展開しています。

2022 年 7 月 16 日 (土) ~ 10 月 6 日 (木) まで、写真家 Gocci と香川智彦の初の個展「"OVERFLOW" ~あふれ出る命のエネルギー~ Lights & Colors」を開催いたします。香川智彦がルワンダを訪れ 2019 年、2021 年に撮り溜めた約 4000 枚の写真と、2022 年 6 月に渡航したばかりの撮り下ろし写真 2000 枚の中から選ばれた作品たちで表現する「色鮮やかな命の煌めき」をお届けします。

【概要】

Toshihiko Kagawa 1st. Solo Exhibition

"OVERFLOW" ~あふれ出る命のエネルギー~ Lights & Colors

作品メッセージ：

話す言葉も食べ物も肌の色も住むところも、何もかも違う。

けれど、みんな笑い、喜び、泣き、愛し合い、苦しみ、悲しみ、家族を慈しみ、

日々を一生懸命に生きている。

そこにあるのは我々日本人と何も変わらない一人一人の「人間」の姿だった。

1994 年に起きたフツ族によるツチ族のジェノサイド（集団殺害）で世界の注目を浴びたアフリカの
小国・ルワンダ。

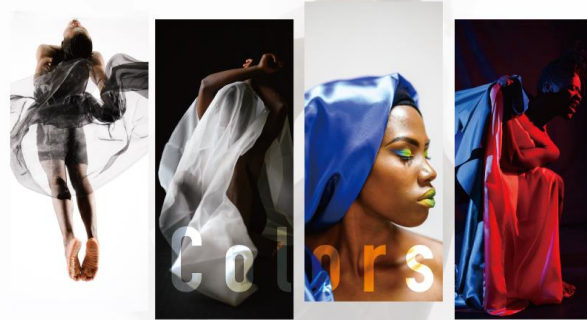
今は「アフリカの奇跡」と呼ばれるほどの発展を遂げる一方、その光の陰には未だ残るスラム。

人々の生活は貧しく、狭小な住宅に住み、下水の臭いが鼻をつきます。しかしひとたび村の中に入ると顔見知りにもまれ、子ども達にもみくちゃにされます。治安の不安も無く、そこにあるのは「明るく楽しいスラム」でした。その満ち溢れるたくましいエネルギー感と、鮮やかな世界に、きっとあなたのアフリカのイメージは変わります。



Lights

様々な“光”を写し込んだモノクロ写真による命の陰影の表現



Colors

様々なライティングを駆使した“色の飽和”による、ほとばしる生命エネルギーの表現



アーティスト： Gocci / 香川智彦

- 1982 年 9 月 23 日香川県生まれ 名前の通り！
- 京都大学経済学部卒業
京都芸術大学通信制教育部写真コース在籍中
- 株式会社 Brave EGGs 代表取締役社長
株式会社 MIX UP 代表取締役社長
ルワンダの写真家育成学校 Brave EGGs Art Academy 創設者
写ルン族プロジェクト代表
Setouchi Art Jack 代表
- 生き様写真家、アート × 社会課題プロジェクト仕掛け人、
戦略&DX コンサルタントとして活動中

● 会社員時代、昼夜を問わずハードワークおよび飲みにより身体を壊しほとんど身動きできない状態に。入院・手術の後、寛解するも薬の副作用で大腿骨頭壊死を発症、超・体育会系人間がまともに走れない状態になる。この経験を経て「自分が大切だと思ふことのために自分の命を使う」ことを決意。改めて写真を勉強し直し、2017 年複業カメラマンとして活動開始。2018 年独立・起業。ただ写真を撮るのではなく、写真を通じた社会課題の解決を目指した仕掛けを行っている。

Instagram : https://www.instagram.com/gocci_photo/

協賛 : 株式会社ブラザクリエイト

場所 : SARAS ART GALLERY (サラスアートギャラリー) アートホテル大阪ベイタワー2 階
“SYMPATHY (シンパシー)”をコンセプトに、人と共鳴することを目的としたアートのスペース。
新たなアートに触れて日常生活で埋もれてしまった感情や感覚を呼び覚ましてくれる作品を 2~3 ヶ月毎にテーマを変えてお届けしている。

期間 : 7 月 16 日 (土) ~10 月 6 日 (木)

※ 入場無料、ご自由にご覧いただけます。

お問い合わせ : TEL: 06-6573-3131 (マーケティング担当 平日 9:00~18:00)

SARAS ART GALLERY 公式 HP : <https://saras-deli-pastry.com/gallery/>

SARAS Instagram : https://www.instagram.com/saras.art_hotel_osaka/

■主な「新型コロナウイルス感染防止に対する取り組み」

○館内共用部での取り組み

- ・手すり、ドアノブ、エレベーターのボタンなど、不特定多数の方が直接手を触れる場所や物品の定期的な消毒、ロビー、トイレへの消毒液設置

○レストラン・宴会場での取り組み

- ・施設内にアルコール消毒液を設置
- ・一定の距離を保つ席配置や人数・時間制限など、密度低減
- ・24時間換気システムによる換気および各レストランでのCO2センサーの設置
- ・マスク会食の励行
- ・ビュッフェスタイルのレストランでは、料理のトング、レードルなどを定期的に交換

○フロントでの取り組み

- ・飛沫によるウイルス感染防止を目的にフロントにアクリル板を設置
- ・密度低減のため、同時受付数を削減し、お客様ならびに従業員においても、隣との距離を保つ
- ・ボールペンやデスクマットなど、フロント備品の都度消毒の実施
- ・お客様が滞在中に37.5度以上の発熱または風邪に似た症状、呼吸器症状（咳など）の発症を申し出られた場合、速やかに保健所へ連絡し、保健所の指示の下、適切な対応を実施

○客室での取り組み

- ・客室内の除菌清掃、客室内使い捨てスリッパの設置、客室の都度換気

○従業員における取り組み

- ・手洗い、アルコール消毒、マスク着用、咳エチケットの徹底、毎日の検温管理

○お客様へのお願い

- ・手洗い、アルコール消毒、咳エチケットの徹底へのご協力をお願い申し上げます。
- ・チェックイン時やレストランご入店時に、サーマルカメラまたは非接触型体温計による検温へのご協力をお願い申し上げます。
- ・保健所が行う疫学調査などの宿泊者に関する状況把握に協力を行うため、宿泊者名簿への正確な情報記入にご協力をお願い申し上げます。
- ・感染者が発生した場合の経路情報確保の為、「大阪コロナ追跡システム」への登録をお願い申し上げます。

—「アートホテル大阪ベイタワー」概要—

【名 称】	アートホテル大阪ベイタワー
【所 在 地】	〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-1 TEL: 06-6577-1111 (代) 交 通: JR 大阪環状線「弁天町」駅北口／大阪メトロ中央線「弁天町」駅西口より 連絡通路で直結／「新大阪駅」より電車で約 12 分、関西国際空港より電車で約 60 分
【開 業 日】	2018 年 3 月 29 日 (木) リブランド開業
【階 数】	地上 51 階建
【客 室】	464 室／全 21 タイプ
【レストラン】	レストラン 4 店舗、バー 1 店舗、デリカテッセン 1 店舗、パティスリー 1 店舗 ■ 51 階 SKY BUFFET 51 ■ 20 階 鉄板焼 RURI / 割烹みなと / BAR LOUNGE TWENTY ■ 2 階 SARAS CAFE & BRASSERIE SARAS DELICATESSEN SARAS PATISSERIE
【館内設備】	ロビー／フロント／会議室／宴会場／無料 Wi-Fi 完備
【運営会社】	株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント (東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー 14 階)
【ご予約先】	TEL: 06-6577-1111 (代) 公式 HP: https://www.osaka-baytower.com/

マイステイズ・ホテル・マネジメント: <https://corporate.mystays.com/>

マイステイズ・ホテル・グループ: <https://www.mystays.com/>

アートホテル

ビジネスや観光の拠点として、国内の主要都市でさまざまなライフスタイルイベントに対応するフルサービスホテル。結婚式・謝恩会・歓送迎会などの各種パーティーやコンベンションなど、宴会・バンケットホールのほか、オールデイダイニングやレストラン・カフェ・ベーカリーなどを備え、幅広いお客様にご利用いただいております。

※施設により付帯設備は異なります。

北海道①アートホテル旭川 青森②アートホテル青森、アートホテル弘前シティ 岩手①アートホテル盛岡

新潟②アートホテル新潟駅前、アートホテル上越 東京①アートホテル日暮里ラングウッド

大阪①アートホテル大阪ベイタワー (空庭温泉 OSAKA BAY TOWER グループホテル)

福岡①アートホテル小倉 ニュータガワ 大分①アートホテル大分 宮崎①アートホテル宮崎

鹿児島①アートホテル鹿児島 沖縄①アートホテル石垣島

※本リリースの画像は 9 月 30 日 (金) までにこちらからダウンロードしてご利用ください。

<https://candlewick.sharepoint.com/:f:/s/Candlewick-External/Engpj7Cb9jpOI0sn6WvVDvYBRpFmw0rLnbnv-YH5xEf7BzQ?e=jSRMsl>

ご取材・ご掲載に関するお問い合わせ先

マイステイズ・ホテル・マネジメント広報担当 キャンドルウィック株式会社 橋爪、新村

TEL: 03-6261-6050 Email: mystays@candlewick.co.jp